

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	情報リテラシーⅢ AWS(201)	配当学年	2
講義名（コード）	情報リテラシーⅢ AWS(201)	単位数	2
対象学科	グローバルビジネス	時間数	2
対象コース	デジタルビジネス	講義期間	春
専攻		履修区分	必修
授業担当者	小林 佳徳	授業形態	
成績評価教員	小林 佳徳	実務者教員	はい
実務者教員特記欄	ITビジネス業界でのパイオニア的企業に在籍後、独立した実務経験者		

2. 本授業科目の概要

目的（位置づけ）	ネットワークインフラについての知識をAWSを通して学ぶ。
到達目標	クラウド技術についての基礎を理解する。
全体の内容と概要	AWSを通して実際にクラウドを作成する。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項	
特記事項	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	講師	授業内容
1	小林 佳徳	"クラウドサービスについてAWS認定資格" クラウドサービスとは（AWS、GCP、Azure）,クラウドプラクティショナー,Udemy講座の紹介
2	小林 佳徳	AWSクラウドの概念 AWSの長所と利点、設計原理、Well-Architectedフレームワーク
3	小林 佳徳	（休み）
4	小林 佳徳	AWSのテクノロジー 責任共有モデル、IAM、セキュリティグループ、WAF、Shield、Inspector
5	小林 佳徳	AWSのテクノロジーAWSのサービス グローバルインフラストラクチャ
6	小林 佳徳	コンピューティングサービス(1) EC2
7	小林 佳徳	コンピューティングサービス(2) ELB、Auto Scalling
8	小林 佳徳	コンピューティングサービス(3) Lambda
9	小林 佳徳	ストレージサービス EBS,S3
10	小林 佳徳	ネットワークサービス VPC,CloudFront,Route53
11	小林 佳徳	データベースサービス RDS,DynamoDB
12	小林 佳徳	管理サービス CloudWatch、Trusted Advisor、その他
13	小林 佳徳	請求と料金 料金モデル、ダッシュボード、マルチアカウントの運用、サポートプラン
14	小林 佳徳	まとめ（理解度確認テスト）
15	小林 佳徳	テストの振り返り

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	
参考文献・資料等	
備考	